

大学 1-3 年生(1978-1981)

その頃の出来事：

朴正熙韓国大統領暗殺

ソ連アフガニスタン侵攻

アメリカ大統領にレーガン就任

ジョン・レノン射殺

モスクワオリンピック西側諸国（日本含む）がボイコット

大平首相が選挙中に過労とストレスで死亡

冷戦の最中で物騒な世の中でした。大学に入学したころはまだ大学紛争の残り火があり、学生ストライキやデモがありました。オイルショック後の不景気で、「理学部では就職が難しいよ、覚悟しなさい」と先生から聞いて不安でした。同級生の多くは、教員の免許を取るための単位をとっていました。団塊世代の後の、中途半端で不安な時代を反映して、過激派や新興宗教に引き込まれて行方不明になった友人もいます。オーム真理教の幹部になった人が1年上に入りました。真面目な人でした。

私は、生まれたばかりの分子生物学を熱く語る先生に引かれて、タンパク質やDNAに興味をもったり、美しい理論の統計力学に魅かれて、物理学科の演習を受けたりしていました。実は、命名法を覚えなければ試験が通らない有機化学は大嫌いでした。社会問題にも一時、興味を持ちましたが、上滑りの議論に次第に嫌悪感を抱くようになっていました。それより、友達と朝まで飲み明かしたり、山に登ったり、女の子とテニスをしたりしている方が何倍も楽しかった。

その頃を思い出す歌：

勝手にシンドバット/サザン・オールスターズ

（まだ、メジャーになる前に東京から来た同級生T君が「今何時と、そうね大体ね」と歌ってました。）

異邦人/久保田早紀、

私はピアノ/高田みづえ、

ガンダーラ/ゴダイゴ、

いとしのエリー/サザン・オールスターズ

映画：クレーマー・クレーマー、地獄の黙示録

読んでいた本：高橋和己、北杜夫、柳田邦夫

今の学生へのメッセージ

学生時代には、本音を話せる友達を作る事。この頃の友人は生涯の友になります。

恋愛をすること。そして、何度か失恋をすること。

自分の好きな事を見つける事。生涯の仕事にしたい事を探してください。

受験勉強的発想から開放され、興味をもった学問をとことん掘り下げる事。

自分の好きな小説家を見つけること。

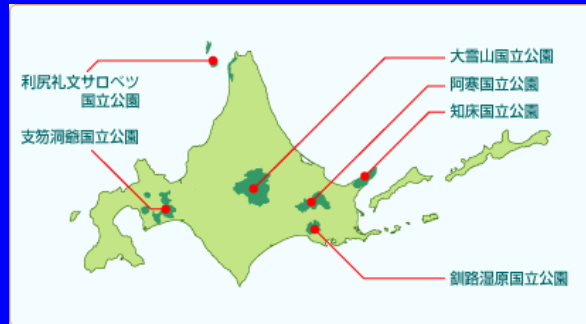
冒険・旅をすること。

失敗や挫折、過ちを経験すること。この時期の過ちは社会がある程度許してくれる（程度の差はありますが・・・）。人間は挫折から立ち直ってくると、優しく、そして強くなります。

Camping サークルに所属



1979年、沖縄：阿嘉島の海岸で1週間キャンプをした。サンゴ礁と熱帯魚が美しいところでした。この頃、何を思ったか、パーマをかけていました。まだ、沖縄の離島ブームが訪れる前で、とても静かで、何もない島でした。毎日、水を汲みに近くの小学校までポリタンクをもって1キロ近い山道を歩いていきました。大潮の日の引き潮の時、サンゴ礁がつながる海岸が沖のほうまで歩いていくことができ、パイプユニヤルリスズメがいたるところにいました。



1980年、夏の大雪山系に行く。

後ろに見えるのが、手前が忠別岳、その後ろがトムラウシ山。遭難しかけたり、北狐にであったり、前の冬に遭難したパーティではないかと思われる幽霊と雪渓ですれ違ったり。ドラマの多い、合宿でした。



1980年、九重山系。